

a 学校教育目標	地域に愛着と誇りを抱き、夢の実現に向け自ら学びを求め、行動できる子どもの育成		b 経営理念 ミッション・ビジョン	【ミッション】(自校の使命) 自分を愛し、夢を語る児童の育成 【ビジョン】(自校の将来像) 地域・保護者の信頼を得、心から「西小で学んで良かった」「通わせて良かった」と誇りに思われる学校										
評価計画					自己評価					改善方策		学校関係者評価		
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値 h 達成値	10月	2月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	n 改善方策	I 評価 イ ロ ハ	m コメント		
働き方改革の推進 新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制を構築する。	「公立学校の教育職員の業務量の適切な管理その他教育職員の服務を監督する教育委員会が教育職員の健康及び福祉の確保を図るために講ずべき措置に関する指針」に基づいた取組の構築と推進	・教職員の時間管理能力の向上 ・学校経営会議や部会を通して業務の精選及び学校行事等の見直しや改善	・1ヶ月の在校時間の総時間から条例等で定められた勤務時間の総時間を減じた時間が45時間を超えないようにする。 ・1年間の在校時間が総時間から条例等定められた勤務時間の総時間を減じた時間が360時間を超えないようにする。	100%										
確かな学力の育成 「かしこく」自ら学ぶ子ども	主体的に学び合う児童を育成し、学力の向上を図る。 「かしこく」自ら学ぶ子ども	「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業を通して、本校で育成を目指す資質・能力をもった、自ら学ぶ児童の育成を図る。	本校の研究主題に全員で取り組み、仮説の検証のために計画的な実践研究を行い、研究主題に迫る授業がどこまでできたかを互いに検証する。	『主体的な学び』に関する児童アンケート肯定的評価 ・論理的思考力に関するアンケート	85%以上									
豊かな心の育成 「なかよく」心豊かな子ども	様々な人や事象とのかかわりを通して、社会性や豊かな人間性を培う。 「なかよく」心豊かな子ども	合唱と読書活動等を通じて、豊かな感性・豊かな心の育成を図る。	学年(学級)ごとに児童の実態に応じた合唱を取り組み、仲間意識や表現力を育成を図る。また日常的な音声表現活動(詩や短歌・俳句等の音読・暗唱)を通して、自己表現に自信を持たせる。	『自らへの自信』に関する児童アンケート肯定的評価	80%以上									
健やかな体の育成 「たくましく」健やかな子ども	自らの体力と健康を向上させ、自己管理能力の育成を図る。 「たくましく」健やかな子ども	特色ある地域の学習材や人材の活用と交流を通して、豊かな感性・豊かな心の育成を図る。	特色ある地域の学習材や人材の活用、交流を通して、「ふるさと学習」やボランティア活動に全学年で取り組み、社会貢献意識や規範意識の向上、お世話になった方々への感謝の意を表す活動を通して、ふるさとを愛する心情と相手意識を育てる。	『貢献意識』に関する児童アンケート肯定的評価	90%以上									
		組織的・計画的実施により児童の体力の向上を図る。	児童アンケートや体力テストの調査の結果分析をもとに、課題克服のための取組(校内研修、外部講師による児童への直接指導、小中連携等)を充実させ、教職員の意識向上と児童の体力向上を図る。	①体力テスト全国及び県平均値以上達成率 ②児童アンケートの外遊びをすることへの肯定的評価	① 70% 以上 ② 80% 以上									
		食教育や保健・安全教育の推進により、自己管理能力の育成を図る。	保健指導や委員会活動などを通して、児童に食物アレルギー対応などを含む食教育や保健・安全教育の改善・充実を図り、児童の自己管理能力の育成を図る。	『食育』『保健・安全』に関する児童アンケート肯定的評価	75%以上									

【:自己評価 評価】

A:100≤(目標達成)
B:80≤(ほぼ達成)<100
C:60≤(もう少し)<80
D:(できていない)<60

【:学校関係者評価 評価】

イ:自己評価は適正である。 ロ:自己評価は適正でない
ハ:分からない。